



# 新年のごあいさつ



コープデリーにいがた  
代表理事 理事長  
とさか  
登坂 康史  
やすし



謹んで新年のお慶びを  
申し上げます。

組合員の皆様には日頃より  
コープデリー宅配をはじめとする  
事業のご利用と活動へのご参  
加、ご協力をいただき、心から  
御礼申し上げます。

昨年、コープデリーにいがたは、  
コープデリーグループビジョン  
2035のメインメッセージ  
「食べるしあわせ、自分らしい  
暮らし『ともに』」の力で、笑顔  
の明日を」のもとで、助け合い  
の心と協同の力が生み出す「と  
もに」の力で未来を切り拓き、  
誰ひとり取り残さない社会を創  
ることを目指して、様々な取り  
組みを進めてまいりました。  
また、昨年2025年は、国

連が定めた国際協同組合年であ  
り、被爆・戦後80年という節目  
の年でもありました。協同組合  
の価値を組合員の皆様、県民の  
皆様に広める取り組みを進める  
とともに、戦争の悲惨さ、平和  
の大切さを改めて学び、確認し、  
そのことを次世代に継承してい  
く取り組みを進めてきました。

この2つの課題は今後も継続し  
て取り組むことが必要です。  
物価高騰が続く中で組合員の  
皆様のくらしに少しでも貢献す  
るため「コープのくらし応援  
キャンペーン」を実施いたしま  
した。米騒動によりお米の確保  
に全力を尽くしましたが、抽選  
での供給となり、ご不便をおか  
けいたしました。一方、新潟の  
生産者・メーカーを応援する「に

いがたじまん」は着実に利用が  
増加しています。また働く職員  
の負担軽減を目的に、組合員の  
皆様のご理解を得ながら夏季一  
斉配達休業を実施させていただきました。

11月に開催いたしました2回  
目の「コープデリーにいがたフェ  
スタ2025」には多くの皆  
様にご来場いただきました。ご  
来場の皆様はもちろん、役員  
やお取引先様、関連団体の皆様  
との交流の機会となりました。  
世界各地の平和を脅かす動き  
は長期化し、収束の兆しが見え  
ません。国内では食料価格等の  
高騰が続き、くらしは厳しさを  
増しています。貧困や格差の拡  
大等、様々な社会問題も顕在化  
しています。

新年の干支である午年は、力  
強く前進する象徴の年と言われ  
ております。コープデリーにいが  
たは2022年に事業を開始  
して以来、組合員の皆様に支え  
られ、着実な成長を遂げてきま  
した。私たちはこれから次の発  
展期へと歩みを進め、皆様のく  
らしにより一層貢献できる生協  
を目指してまいります。

変わらぬご支援・ご協力をお  
願い申し上げますとともに、本  
年が組合員の皆様にとって、よ  
き年となりますよう役員一同  
心よりお祈り申し上げます。

